東京医科歯科大学医学部保健衛生学科

School of Health Care Sciences, Faculty of Medicine, Tokyo Medical and Dental University

看護学専攻
Nursing Science

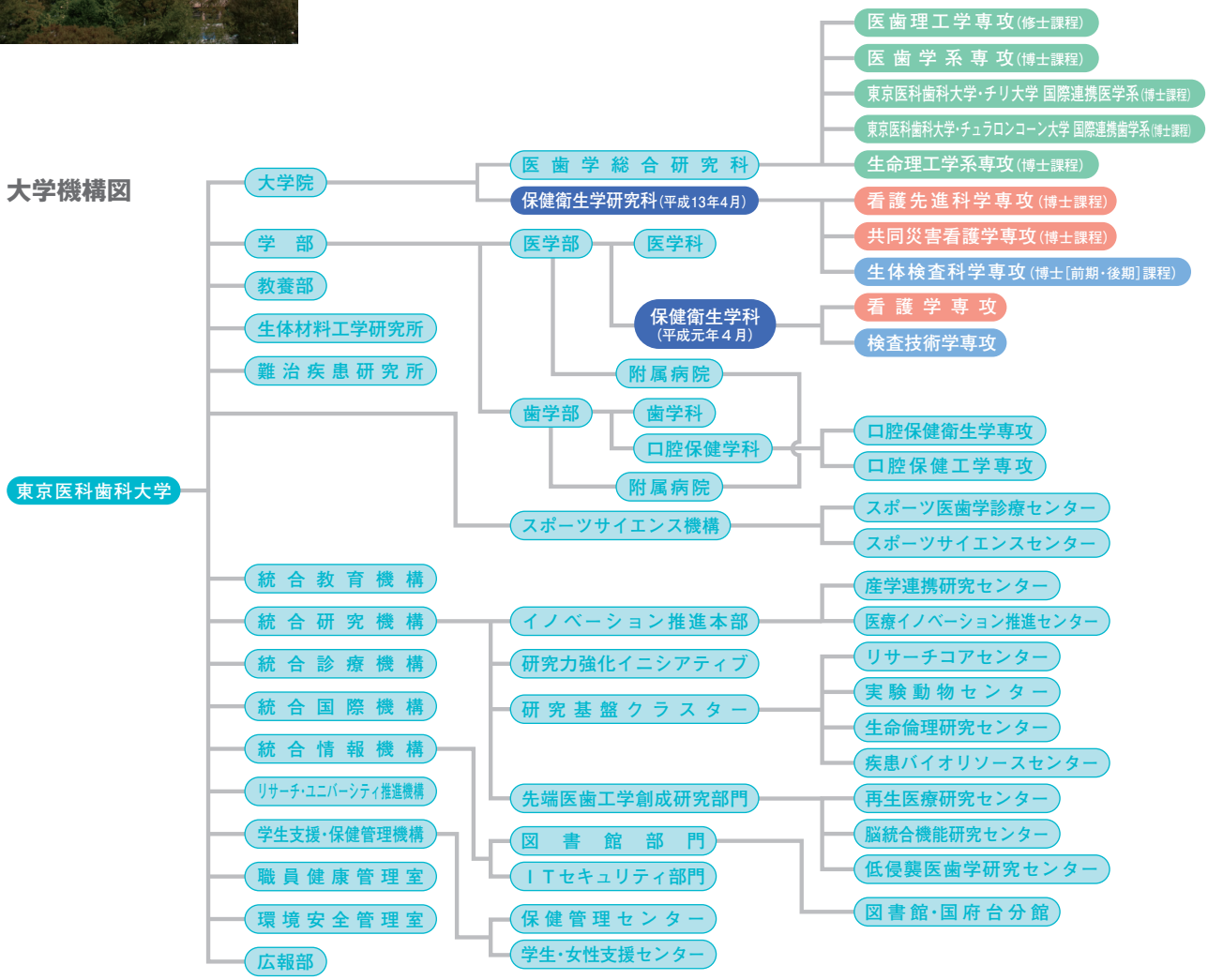
検査技術学専攻
Medical Technology

2017.07

東京医科歯科大学の教育理念

●幅広い教養と豊かな感性を備えた人間性の涵養
●自己問題提起・自己問題解決型の創造的人間の養成
●国際性豊かな医療人の養成

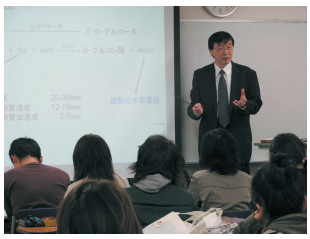
大学機構図



医療チームの看護師・保健師・臨床検査技師としてのトップを目指す教育体制

保健衛生学科の教育理念

本学科は、看護学、検査技術学の２つの専門領域における知識・技術を教授することにとどまらず、豊かな教養と高い倫理観に裏付けされた医療人としての感性を有し、学際的視野にたち、自ら問題を提起し、これを解決できる能力を備えた医療人を養成します。



あゆみ

・学科の創立は平成元年ですから、まだ28年しかたっておりませんが、国立大学で初めての4年制の保健衛生学科として誕生しました。

・大学院は平成5年4月に博士（前期）課程、平成7年4月に博士（後期）課程が設置され、国際的に通用する本格的な教育者・研究者及び高度な専門職業人の養成を行っています。なお、平成13年度から大学院は部局化（重点化）され、保健衛生学科の教育研究組織は新しい大学院大学（保健衛生学研究科）に移行しました。部局化（重点化）された大学院と学部との有機的な連携のもとに、大学院の教員が保健衛生学科の教育を行っています。21世紀を迎え平成16年4月には医歯学総合研究棟（現、3号館）が完成し、本学科も新棟に移転し、教育研究体制も益々充実してきました。そして、平成26年4月より、総合保健看護学専攻は5年一貫制博士課程「看護先進科学専攻」へと改組しました。また同じく平成26年4月より、国内初である国公私立の共同教育課程である5年一貫制博士課程「共同災害看護学専攻」を設置しました。本研究科は生体検査科学専攻と合わせて3専攻となりました。

平成元年4月　東京医科歯科大学医学部保健衛生学科（看護学専攻・検査技術学専攻）設置（平成28年度募集定員：下記参照）

平成3年3月　医学部附属看護学校及び医学部附属臨床検査技師学校の閉校

平成5年4月　東京医科歯科大学大学院医学系研究科保健衛生学専攻（修士課程）設置（募集定員:看護学領域14名、検査学領域10名）

平成7年4月　東京医科歯科大学大学院医学系研究科保健衛生学専攻博士（後期）課程設置（募集定員：看護学領域5名、検査学領域4名）

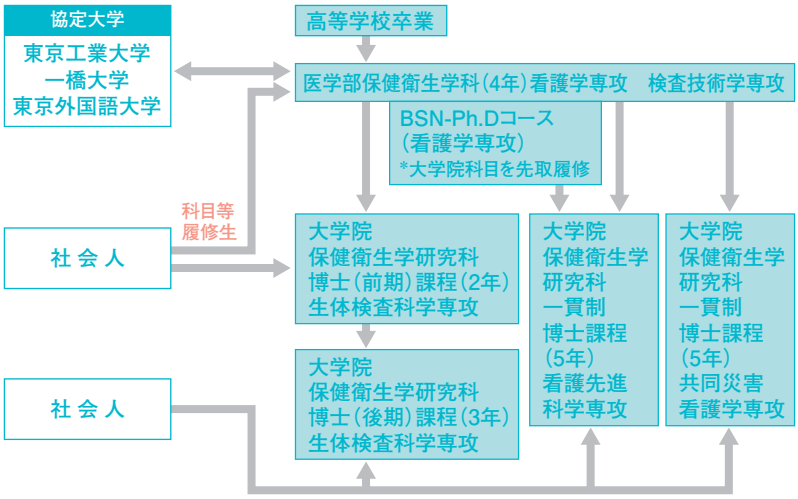
平成13年4月　東京医科歯科大学大学院保健衛生学研究科2専攻設置　　総合保健看護学専攻、生体検査科学専攻
博士（前期）課程募集定員：総合保健看護学専攻17名、生体検査科学専攻12名
博士（後期）課程募集定員：総合保健看護学専攻8名、生体検査科学専攻6名

平成26年4月　大学院保健衛生学研究科 総合保健看護学専攻を看護先進科学専攻に改組
大学院保健衛生学研究科 共同災害看護学専攻を設置
（5年一貫制博士課程募集定員：看護先進科学専攻　13名、共同災害看護学専攻　2名）

学部募集定員

			看護学専攻	検査技術学専攻
修業年限			4	4
募集定員			55	35
内訳	一般選抜	前期日程	35	30
		後期日程	—	—
	特別選抜	推薦入学	20	5

四大学連合並び学部と大学院の連携



海外研修・留学支援

豊かな感性と国際性を兼ね備えた医療人育成の一環として、海外研修奨励制度の活用やその他の留学支援などにより、学生に海外研修の機会を提供しています。これまで米国、英国等の英語圏のほかに、アジアや北欧諸国などで多くの学生が貴重な経験を積んできました。特に海外提携大学であるフィンランドのセイナヨキ応用科学大学では、本学の学生のために保健医療に関する講義などのほか、保健医療機関での学習や、異文化体験も含めた充実したプログラムを提供しています。検査技術学専攻では海外交流協定校であるタイのチュラロンコーン大学と学部学生・大学院生の充実した派遣・受入を行っています。また、ラオス、ネパールなどの後発途上国における医療、看護、臨床検査の短期研修も行っています。

フィンランドのセイナヨキ応用科学大学で学習している学生

ラオス農村部での母子保健教育を見学している学生

専門分野の第一線で活躍する教員による指導

	講座	域	教育研究分野	
看護先進科学専攻	基盤看護開発学	看護ケア技術開発学	看護ケア技術開発学	教　授　齋藤　やよい
		ヘルスプロモーション看護学	地域保健看護学	教　授　佐々木　明子
			地域健康増進看護学	准教授　森田 久美子
	臨床看護開発学	先端侵襲緩和ケア看護学	先端侵襲緩和ケア看護学	教　授　田中　真琴
		精神・人間発達看護学	精神保健看護学	教　授　田上　美千佳
			小児・家族発達看護学	准教授　岡光　基子
			リプロダクティブヘルス看護学	教　授　大久保　功子
		在宅がんエンドオブライフケア看護学	在宅ケア看護学	教　授　本田　彰子
			がんエンドオブライフケア看護学	准教授　山﨑　智子
	先導的看護システム開発学	国際的看護システム開発マネジメント学	国際看護開発学	教　授　近藤　暁子
			看護システムマネジメント学	准教授　深堀　浩樹
		高齢社会看護ケア開発学	高齢社会看護ケア開発学	教　授　緒方　泰子
共同災害看護学専攻				教　授　佐々木　吉子

	講座	教育研究分野	
生体検査科学専攻	生命情報解析開発学	分子生命情報解析学	教　授　赤澤　智宏
		形態・生体情報解析学	教　授　星　治
		生命機能情報解析学	教　授　角　勇樹
		生体機能支援システム学	教　授　伊藤　南
	分子・遺伝子応用検査学	先端分析検査学	教　授　戸塚　実
		生体防御検査学	教　授　窪田　哲朗
		先端血液検査学	准教授　新井　文子
		分子病態検査学	教　授　沢辺　元司

看護学専攻の特徴

病院・施設・地域等の看護活動を包括的視野で捉え高度化と多様化する保健・医療・福祉の領域において学際的・国際的視野をもって様々な職種と連携・協同し、チームの中で看護の専門的役割を果たすと共に、看護学の進歩と発展に寄与する能力のある人材を養成することにあります。

検査技術学専攻の特徴

先端医療技術の進展に対応できる学際的視野と研究能力を備え、医学・保健医療における検査技術の発展に寄与し、新たな世代の指導にあたる臨床指導者・教育者・研究者として能力ある人材を養成することにあります。

教育内容

教養部における全学共通科目の履修を経て、看護学専攻あるいは検査技術学専攻専門科目を履修します。

看護学専攻では、専門基礎分野の科目、基礎看護学や臨床看護学、地域保健看護学、在宅看護学などの専門領域別分野の科目、卒業論文などの専門共通分野の科目を履修します。講義、演習、臨地実習を通して学ぶことにより、看護職に必要な専門知識と技術、看護実践能力を身に付けます。看護学専攻卒業者は、学士の学位の他に、看護師国家試験受験資格を取得することができます。また、選択制により保健師国家試験受験資格を取得することができます。保健師免許取得者は、養護教諭普通免許（2 種）も申請できます。このほか、国際的な研究や実践を担う力を高めるため、全学的な取り組みと同時に、各学年で外国語の授業を履修できます。さらに、大学院の教育科目の先取り履修制度によって学部生のうちから大学院の単位を修得することができます。

検査技術学専攻では、2 年次は基礎医学・検査学、3 年次は臨床医学・検査学、4 年次には卒業研究、臨地実習、総合講義などを学びます。その他にも多彩な選択科目があり、現代医療における臨床検査の役割を理解し、専門的知識と科学的思考能力を身に付けます。検査技術学専攻卒業者は、学士の学位の他に、臨床検査技師国家試験受験資格、さらに健康食品総論と薬理学（自由科目）の受講者は健康食品管理士受験資格を取得することができます。

卒業すると取得できる学位・資格

看護学専攻　学位：学士（看護学）
資格：看護師国家試験受験資格
保健師国家試験受験資格（※選択制）
［保健師免許取得者：養護教諭免許（二種）］

検査技術学専攻　学位：学士（保健学）
資格：臨床検査技師国家試験受験資格

教養教育・専門科目教育の連携

1 年次

教養部国府台のキャンパス（千葉県市川市）で医学科、歯学科及び口腔保健学科の学生と共に学び、将来、チーム医療に携わることを自覚します。また、教養教育と学部専門教育の連携を図るため、１年次は、前期一部日程と後期週１日火曜日は湯島地区で学びます。

教養部の教育理念

リベラル・アーツの重視

教育目標　教養教育の理念の実現のために、教養教育と専門教育を学ぶための基礎教育を並行して行い、以下の４つの力を学生に獲得させます。

1）市民社会の一員として、自己と他者を理解するための幅広い教養と感性
2）科学的に考え、理解し、自ら問題を見つけ継続して学ぶ力
3）国際的な医療人として活躍するために必要なコミュニケーションの能力
4）専門教育に必要な基礎学力や思考力、技術

カリキュラムの基本方針

リベラル・アーツの一層の充実　リベラル・アーツと連携教育の内容の明確化

・前期原則週５日、後期週４日：
　リベラル・アーツ科目　担当：教養部教員　実施場所：国府台地区
・前期一部日程、後期週１日：
　連携教育科目　担当：教養部教員　実施場所：湯島地区　内容：医療人間学概論・医療人間学セミナー
　学部専門科目　担当：学部教員　実施場所：湯島地区　内容：先端医療技術論・解剖学・基礎看護学 etc.

①２学期制の採用：前期 15 週／後期 15 週
②教養総合講座の導入：１グループ 15 人程度
③人文社会科学系科目の更なる充実
④専攻に応じた自然科学系基礎科目の充実
⑤英語教育の充実：１年間を通して週２コマ必修

科 目 概 要（平成 29 年度開講科目）

[全学共通科目]

自然科学系科目

● 専攻ごとに、専門課程の基礎となる自然科学系科目を重点的に学びます。

看護学専攻：細胞生物学基礎、化学基礎、人体の生物学基礎、統計学、情報科学、科学基礎実験 or 科学基礎演習
検査技術学専攻：物理学入門 or 化学入門 or 生物学入門、
数学Ⅰ、統計学、物理学Ⅰ・Ⅱ、化学、生物学、情報科学、科学基礎実験

英 語 科 目

● １年間にわたって 30 週、週２コマ必修
必修４単位（入学時の TOEFL 成績による６段階の能力別編成）
英語 a・英語 c：オーラルコミュニケーション・ディスカッション、英語 b・英語 d：リーディング・ライティング

連携教育科目

● 必修科目として、幅広い医療人としての素養を養います。
・医療人間学概論（倫理学）　＊看護学専攻対象
・　〃　（法学）
・医療人間学セミナー（Ⅰ）（Ⅱ）（法学）　＊看護学専攻対象
・　〃　セミナー（Ⅰ）（Ⅱ）（倫理学）＊看護学専攻対象

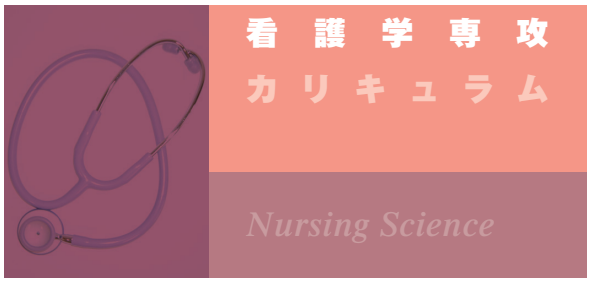
その他、人文社会科学系科目、第二外国語、保健体育、自由選択科目、全学科対象の教養総合講座を学びます。

[専門科目]（連携教育科目開講日に同時開講）

● １年次には以下の科目を学習します。

看護学専攻：解剖学Ⅰ、基礎看護学Ⅰ、看護心理学、看護の統合と実践Ⅰ、基礎看護学実習Ⅰ
検査技術学専攻：人体構造学講義（Ⅰ）、先端医療技術論

専攻別カリキュラム



取得単位数

全学共通科目		29単位	
専門科目	①看護師免許のみ取得する者	95単位	
	②看護師及び保健師免許を取得する者	97単位	
卒業単位計		①124単位	②126単位

	専門基礎分野	専門共通分野	専門領域別分野
1年次	解剖学Ⅰ		基礎看護学Ⅰ、看護心理学※3、 看護の統合と実践Ⅰ、基礎看護学実習Ⅰ
2年次	解剖学Ⅱ、生理学、 生化学、薬理学Ⅰ・Ⅱ、 病理学、微生物学、 栄養学、病態学、 英文講読Ⅰ、 専門基礎合同演習 TOEFL/ITP	医療情報学、 保健医療福祉制度論 Learning Medical English 実践看護英語Ⅰ、国際保健福祉Ⅰ	基礎看護学Ⅱ、基礎看護学Ⅲ、 基礎看護学演習Ⅰ、基礎看護学演習Ⅱ、 基礎看護学実習Ⅱ、 成人看護学Ⅰ、成人看護学Ⅱ、 精神看護学、小児看護学Ⅰ、看護心理学※3、 小児看護学演習Ⅰ、在宅看護学Ⅰ、 地域保健看護学Ⅰ
3年次	疫学、英文講読Ⅱ TOEFL/ITP	卒業論文Ⅰ Learning Medical English 実践看護英語Ⅱ、国際保健福祉Ⅱ	成人看護学Ⅲ、成人看護学演習、 成人看護学実習、地域精神看護学、 精神看護学演習、精神看護学実習、 小児看護学Ⅱ、小児看護学演習Ⅱ、 小児看護学実習、母性看護学Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ、 母性看護学演習、母性看護学実習、 老年看護学、老年看護学演習、 リハビリテーション看護学※3、 老年看護学実習、地域保健看護学Ⅱ、 在宅看護学Ⅱ、在宅看護学演習、 在宅看護学実習
4年次		保健統計学、 国際保健看護学、産業保健学、 健康教育学演習、卒業論文Ⅱ Learning Medical English 実践看護英語Ⅲ、国際保健福祉Ⅲ	看護の統合と実践Ⅱ、 看護の統合と実践実習、緩和ケア看護学Ⅰ、 緩和ケア看護学Ⅱ※3、地域保健看護学Ⅲ※1、 地域保健看護学演習※1、地域保健看護学実習※1、 総合実習Ⅰ※2と総合実習Ⅱ※2

●保健師国家試験受験資格取得を選択する者は、※1の3科目を選択すること。
●保健師国家試験受験資格取得を選択しない者は、※2の2科目を選択し、※3の3科目の中から1科目選択すること。

成人看護学演習（グループワーク）

基礎看護学演習（感染防御）

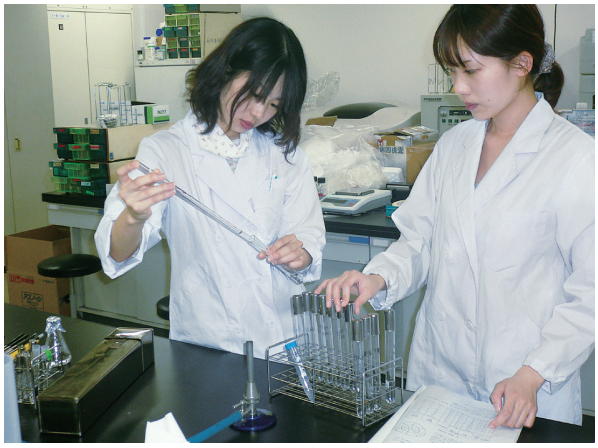
検査技術学専攻 カリキュラム

Medical Technology

取得単位数

全学共通科目	32単位	
専門科目	必修科目	97単位
	選択科目	6単位
卒業単位計	135単位	

1年次	人体構造学講義（Ⅰ）、先端医療技術論	
2年次	人体構造学講義（Ⅱ）、人体構造学実習、病理検査学講義、病理検査学実習、生化学講義、生化学実習、分析化学検査学講義（Ⅰ）、医用システム情報学講義（Ⅰ）、医用システム情報学実習（Ⅰ）、生理検査学講義（Ⅰ）、生理検査学実習（Ⅰ）、病原体検査学講義（Ⅰ）、病原体検査学実習（Ⅰ）、遺伝子・染色体検査学講義、検査管理学、医学情報処理演習（Ⅰ）、公衆衛生学講義、公衆衛生学実習、医療概論・関係法規、臨床病態学（Ⅰ）、Global Communication（Ⅰ）、TOEFL/ITP	**選択科目**（平成29年度開講科目） 神経科学、遺伝学、English for Health Care Sciences（Ⅰ）・（Ⅱ）、生体医工学、分子生物学、心臓生理学、電子顕微鏡学、アドバンスド生理機能検査学 **自由科目**（平成29年度開講科目） 健康食品総論、薬理学、短期海外研修Ⅰ、短期海外研修Ⅱ、短期海外研修Ⅲ、Learninng Medical English
3年次	血液検査学講義、血液検査学実習、分析化学検査学講義（Ⅱ）、分析化学検査学実習、医用システム情報学講義（Ⅱ）、医用システム情報学実習（Ⅱ）、生理検査学講義（Ⅱ）、生理検査学実習（Ⅱ）、病原体検査学講義（Ⅱ）、病原体検査学実習（Ⅱ）免疫検査学講義、免疫検査学実習、遺伝子検査学実習、Global Communication（Ⅱ）TOEFL/ITP	
4年次	医学情報処理演習（Ⅱ）、臨床病態学（Ⅱ）、総合講義、臨地実習、卒業研究	



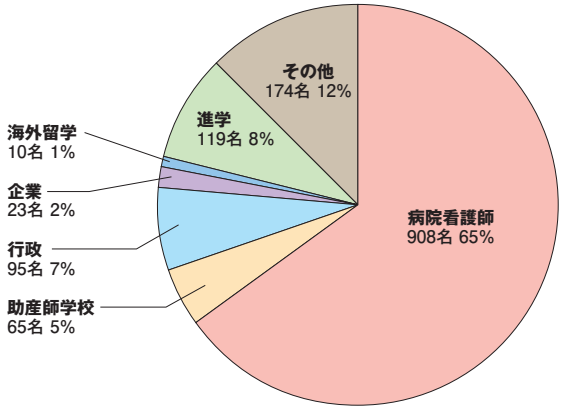
病原体検査学実習（Ⅱ）

人体構造学実習

卒業後の進路

看護学専攻　（平成29年5月1日現在）

学部　1,394名



看護学専攻　主な就職先

病院関係（看護師）

東京医科歯科大学医学部･歯学部附属病院
東京大学医学部附属病院
千葉大学附属病院
慶應義塾大学病院
順天堂大学附属病院
聖路加国際病院
九段坂病院
虎の門病院
日本大学附属病院
日本医科大学附属病院
東京慈恵医科大学病院
国立国際医療研究センター
東京都立病院
都立多摩総合医療センター
国立精神・神経医療研究センター病院
東京都立小児総合医療センター
癌研有明病院
杏林大学病院
昭和大学病院
榊原記念病院
井之頭病院
三宿病院
三井記念病院
国立成育医療センター
神奈川県立こども医療センター
横浜市立大学附属市民総合医療センター
国際医療福祉大学附属三田病院
横浜市立病院
戸田中央総合病院
山王病院
新潟大学医歯学総合病院
国立がんセンター病院（中央病院・東病院）
亀田メディカルセンター
新東京病院
千葉西総合病院
賛育会病院
東京ベイ浦安市川医療センター
埼玉県立病院
茨城県立こども病院
静岡県がんセンター
名古屋大学医学部附属病院
神戸大学医学部附属病院
京都大学医学部附属病院
福島赤十字病院
さいたま赤十字病院
東京都立多摩総合医療センター
東北大学病院
東京臨海病院
聖マリアンナ医科大学病院
東京医科大学八王子医療センター
福生病院

大学関係等

東京医科歯科大学大学院保健衛生学研究科
首都大学東京健康福祉学部
日本赤十字看護大学
慶應義塾大学看護医療学部
東京慈恵会医科大学医学部看護学科
東京大学先端科学技術研究センター
千葉県立保健医療大学
埼玉県立保健医療福祉学部
東京大学大学院医学研究科
群馬大学医学部保健学科
自治医科大学看護学部
愛知県立看護大学
大阪府立大学看護学部
神戸大学医学部保健学科
東京デザイナー学院
厚生労働省
日本看護協会
聖路加国際大学

地域・在宅関係

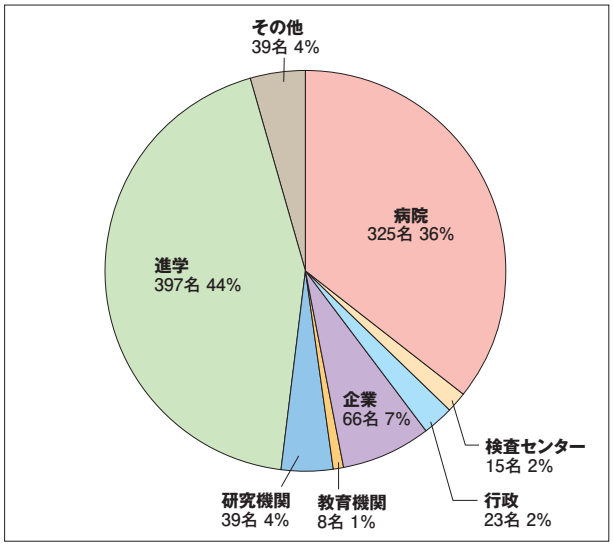
保健所
市区町村
訪問看護事業所
小中高等学校（養護教諭）

企業関係（保健師）

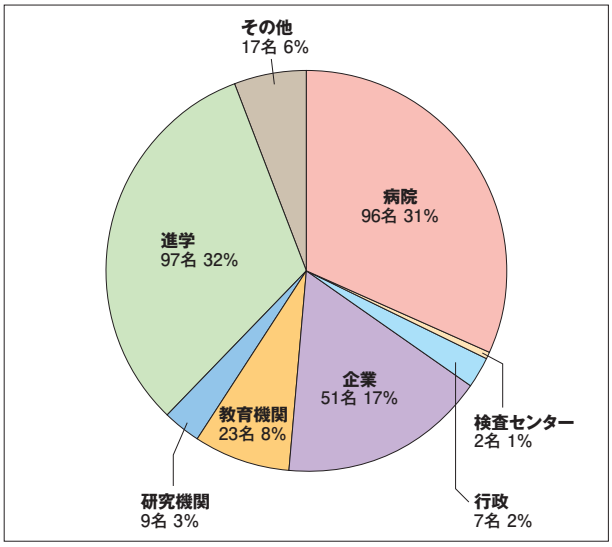
NTT 健康管理センター
みずほ銀行健康管理センター
三菱東京 UFJ 銀行健康管理センター
日本航空健康組合
東京海上日動メディカルサービス
ジャパンケアサービス
セコム医療システム
日新火災海上保険
日本電気（NEC）健康管理センター
沖電気
日立製作所
HOYA
全日本空輸
Softbank

検査技術学専攻　（平成29年5月1日現在）

学部　912名



修士　302名



検査技術学専攻　主な就職先

病院関係

東京医科歯科大学医学部附属病院検査部・輸血部・臨床試験管理センター
東京大学医学部附属病院検査部・輸血部
千葉大学医学部附属病院検査部
慶応義塾大学医学部病院中央臨床検査部
九州大学医学部附属病院検査部
北海道大学医学部附属病院検査部
信州大学医学部附属病院臨床検査部
自治医科大学附属病院臨床検査部
東京女子医科大学病院
東京医科大学八王子医療センター
防衛医科大学校病院検査部
帝京大学医学部附属病院中央検査部
杏林大学医学部付属病院検査部
順天堂大学附属病院
東京都立病院検査部
青梅市立病院
横浜市立病院
川崎市立川崎病院
横浜市みなと赤十字病院
日本赤十字社
日本赤十字社医療センター
松江赤十字病院
三井記念病院
東京厚生年金病院
虎ノ門病院検査部
聖路加国際病院
九段坂病院
東京逓信病院
土浦協同病院
心臓血管研究所
横須賀共済病院
聖マリアンナ医科大学
やすこレディースクリニック
自衛隊中央病院
木場公園クリニック（エンブリオロジスト）
城東社会保険病院
聖隷福祉事業団
高山赤十字病院
心臓画像クリニック飯田橋
菊名記念病院
睡眠総合ケアクリニック代々木
山王病院
東邦大学医療センター大森病院
セコメディック病院
総合病院国保中央病院
東北大学病院
愛媛大学医学部附属病院
千葉西総合病院
滋賀医科大学医学部附属病院
獨協医科大学越谷病院
福島県立医科大学附属病院

研究所

理化学研究所
国立精神・神経センター
東京都立衛生研究所
国立スポーツ科学センター
神奈川県衛生研究所
国立がんセンター
東京都健康安全研究センター
国立成育医療センター研究所
癌研究会
国際医療センター
癌研究所ゲノムセンター
警視庁科学捜査研究所
川口市立医療センター

大学関係

東京医科歯科大学大学院保健衛生学研究科
東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科
東京大学新領域創生科学科
岡山大学医学部保健学科
群馬大学医学部保健学科
山口大学医学部保健学科
大阪大学大学院医学系研究科
神戸大学医学部保健学科
東北大学医学部保健学科
京都大学医学部保健学科
九州大学医学部保健学科
熊本大学医学部保健学科
茨城県立医療大学
日本医科大学
杏林大学医学部
埼玉医科大学
埼玉県立大学
がん研有明病院 細胞検査養成所
岡山大学医学部
順天堂大学医学研究科

企業関係

和光純薬工業　テルモ　秀潤社　カネボウ　医学書院
住友化学　武田薬品工業　フジテレビ　バイエルメディカル　グラクソ・スミスクライン
東芝メディカル　日本アイ・ビー・エム　大塚製薬　シェリングプラウ　羊土社
関東化学　ブリストル・マイヤーズスクイブ　クリニプロ　ジャル エクスプレス
帝人在宅医療東京　JFE システムズ　イーピーエス　シノテスト　シミック
三菱化学メディエンス　積水メディカル　KISCO　富山薬品工業　共和メディックス
日立ハイテクノロジーズ　LSI メディエンス　医薬経済社　テクノプロ R&D　住友不動産販売

卒業生紹介

看護学専攻 卒業生

習田　由美子さん　第1回生

杉並区保健福祉部参事
保健福祉部在宅医療・生活支援センター
開設準備担当部長
（厚生労働省から出向中）

厚生労働省では制度や法律の改正を行い、仕組み作りをしてきましたが、今度は基礎自治体である区で自分が関わった施策を運用する難しさ楽しさを感じながら働いています。日々新しいこととの遭遇で毎日がとても充実しています。

同窓会会長　江龍　伸子さん　第2回生

東芝ヒューマンアセットサービス㈱
保健支援事業部　保健師

働く人の健康管理に携わっています。働くことへの意識・人間関係・会社の経営方針や社会状況など沢山のことが健康に関係しています。社員と会社が今より健康になるための提案を、いろいろな角度からいろいろな方法で行う醍醐味があり、答えがひとつではない面白さがあると思っています。

田中　真琴さん　第3回生

本学大学院保健衛生学研究科 教授

看護師として働いた後、大学院で研究について学びました。他大学での教員経験と少しの海外経験を経て、現在は母校で教員として働いています。素敵な先生方、優秀でかわいらしい学生さんと一緒に学ぶことができ幸せです。仕事と母親業とで忙しい毎日ですが、看護界を牽引してくれる未来のリーダーを輩出できるよう尽力していきたいです！

瀬戸　さやかさん　第14回生

本学医学部附属病院
消化器内科・腎臓内科病棟　看護師

本学卒業後、医学部附属病院で勤務する中で、「口から食べる」ことの大切さやその看護の楽しさに気付き、栄養療法に興味を持ちました。昨年、NST（Nutrition Support Team；栄養サポートチーム）専門療法士の資格を取得し、現在は院内のNSTの一員として活動しています。今後は「摂食・嚥下」領域の認定看護師養成課程に進む予定です。

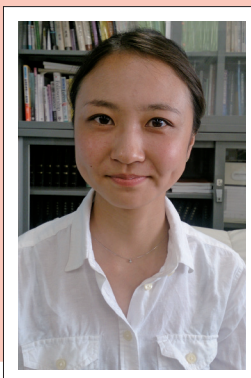
滝澤　伸憲さん　第16回生

長野市保健所健康課　保健師

本学学部・大学院を卒業以降地元に戻り、行政保健師として保健センターと保健所で働いてきました。保健師は地域に暮らす人々の生活に深く関わる職業で、より健康な社会を住民の皆様と共に作り出す役割があります。日頃の業務では、赤ちゃんから働き盛り世代、高齢の方など様々な世代の健康問題に取り組んでいます。地域の人々の健康の保持・増進のため、一緒に地域保健に貢献してみませんか。

伏見　真由さん　第18回生

本学大学院保健衛生学研究科
5年一貫制博士課程3年



大学卒業後、がんの専門病院で勤務し、大学院に進学しました。大学院では、臨床で感じていた疑問や課題について、理論や文献を使って考え新たな視点からの学びを深めています。各分野のスペシャリストである先生方の講義や、さまざまな臨床経験をもつ院生同士のディスカッション、プレゼンテーション形式の授業などを通してたくさんの刺激を受け、看護師になってからも学ぶことは多いと痛感しています。

検査技術学専攻 卒業生

奥宮　敏可さん　第2回生

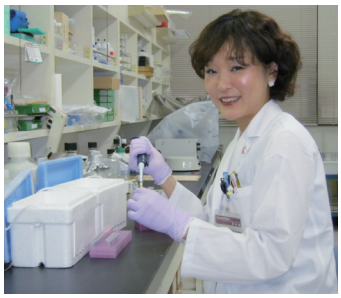
熊本大学大学院生命科学研究部
教授

約 10 年間の病院勤務の後、3 年次編入しました。学部 3 年生の時から研究室に出入りし、「遺伝性代謝病」に関する研究を始めました。学部卒業後も大学院へ進学して研究を継続しました。その後、高知大学医学部医学科助手、熊本大学医学部保健学科助教授（准教授）、オランダ王国 Erasmus 大学の客員研究員を経て平成 24 年 4 月に現職となりました。現在は、大学院生と共にオランダをはじめとして国内外の多くの施設と共同研究を進めています。

柴倉　美砂子さん　第4回生

岡山大学大学院保健学研究科
准教授

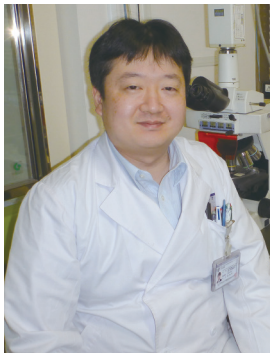
教員として血液検査学の教育･研究に従事しています。医科歯科･修士での研究で、「人参の栄養成分ビタミン A 誘導体レチノイン酸が白血病細胞に影響を与える」と知った感動が、今の研究活動にも結びついています。最近では、アロマセラピーに用いられる精油や、健康食品の機能性成分が免疫反応に与える影響の研究に着手しています。



同窓会副会長　長　雄一郎さん　第5回生

本学大学院保健衛生学研究科
助教

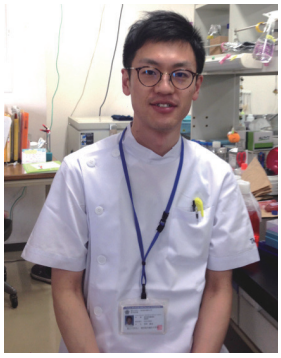
大学卒業後、大学院修士・博士課程に進みました。現在は生体検査科学専攻の教員として、解剖学や生理学などを担当しています。また各種顕微鏡技術を応用し、自律神経再建再生や細胞微細構造の研究をしています。検査同窓会と本学平成卒業生会では副会長として、会員と本学の発展のためやりがいと愛校心をもち努めています。



市村　直也さん　第12回生

本学医学部附属病院検査部

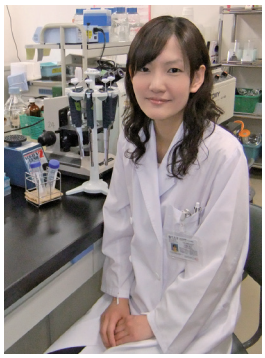
わたしは病院で検査の仕事をしながら、大学院で研究を行っています。仕事や研究の課題について、さまざまな分野の専門家が惜しみなく協力してくれています。東京医科歯科大学には、みなさんが課題を見つけ解決していくプロセスをサポートしてくれる環境があります。本学での経験を通して、将来活躍できる人材になれることを願っています。



佐藤　恵美さん　第17回生

本学大学院保健衛生学研究科
大学院生（博士後期）

学部卒業後、3 年間の病院勤務を経て大学院に進学し、現在は炎症と動脈硬化の関係について研究しています。また、アメリカでの国際学会発表やタイの大学への留学の機会もあり、日本以外の臨床検査も学ぶことができました。高度な専門性を持つ臨床検査技師となるべく、周りの学生と互いに切磋琢磨し、様々な分野の先生方からアドバイスを頂きながら、日々研究に励んでいます。



額　千裕さん　第20回生

本学医学部附属病院検査部

病院で臨床検査技師として患者さんの血液検査等を行う傍ら、学会発表、研究もできる環境で働いています。検査では様々な症例や異常な反応を示す検体に遭遇します。そこから何かしらの気づきを得て研究に繋げていく事が求められます。大学では資格のための勉強だけでなく、実習や研究を通し論理的に考える力がつきました。今後は先輩方の様に、社会人大学院生になることも視野に入れ日々研鑽したいと思います。

School of Health Care Sciences,
Faculty of Medicine,
Tokyo Medical and Dental University

東京医科歯科大学医学部保健衛生学科

〒113-8519　東京都文京区湯島1-5-45
ホームページ　http://www.tmd.ac.jp/
医学部 保健衛生教務係　TEL 03-5803-5119